

# 沖縄市 市制施行50周年

沖縄市は、戦後、基地の門前町として栄えたコザ市と中城湾港に臨むみどり豊かな美里村が昭和49(1974)年合併して誕生しました。県内第二の人口を有する中部地域の中核都市として発展し、4月1日に市制施行50周年を迎えました。沖縄市の歩んできた50年を振り返ります。

## 沖縄市の歩み

1974-2024



### 1974 昭和49年

- 4.1 沖縄市開庁式
- 10.26 市民憲章、国際文化観光都市宣言、市民の花、市民の木 制定
- 11.3 大阪府豊中市と兄弟都市宣言調印式

### 1975 昭和50年

- 11.28 県下初の一番街商店街アーケードカラー舗装落成式

### 1977 昭和52年

- 7.23 沖縄こどもの国 動物園開園
- 12.15~17 第1回沖縄市産業まつり

### 1981 昭和56年

- 1.10 沖縄市民会館落成



### 1982 昭和57年

- 2.4 広島東洋カープ初キャンプ
- 10.19 沖縄市民人口10万人突破

### 1983 昭和58年

- 8.21 第1回ピースフルラブ・ロックコンサート

### 1984 昭和59年

- 4.21 沖縄市文化センターオープン

### 1985 昭和60年

- 4.28 中央パークアベニュー落成
- 6.28 核兵器廃絶平和都市宣言

### 1993 平成5年

- 3.7 第1回おきなわマラソン
- 4.8 市役所新庁舎落成式典
- 11.6 第1回沖縄国際カーニバル

### 1994 平成6年

- 4.1 山形県米沢市と姉妹都市提携

### 1996 平成8年

- 9.24 スポーツコンベンションシティ宣言

### 1997 平成9年

- 11.28 コリンザオープン

### 1998 平成10年

- 5.17 沖縄市民小劇場あしびな一開館

### 2002 平成14年

- 1.18 米国ワシントン州レイクウッド市と姉妹都市提携

### 2004 平成16年

- 4.15 沖縄子ども未来ゾーンオープン
- 11.22~24 第1回沖縄市工芸フェア



### 2005 平成17年

- 1.6 沖縄市民人口13万人突破
- 2.21 泡瀬の京太郎(チョンダラー)が国の文化庁より記録作成等の措置を講ずべき無形民族文化財に指定される
- 8.7 沖縄市戦後文化資料室「ヒストリート」オープン

### 2007 平成19年

- 6.13 エイサーのまち宣言
- 7.27 コザ・ミュージックタウンオープン

### 2008 平成20年

- 4.30 こどものまち宣言

### 2009 平成21年

- 11.20 愛知県東海市と姉妹都市提携



### 2010 平成22年

- 5.15 沖縄市体育館落成式

### 2011 平成23年

- 7.25 沖縄市立ふるさと園の「旧久場家住宅主屋」「旧平田家住宅マチフル」が国の登録有形文化財に登録

### 2012 平成24年

- 7.25 知花花織が国の伝統的工芸品に指定

### 2014 平成26年

- 2.11 沖縄市新野球場落成
- 4.25 美里村屋(んざとぅむらやー)が市内で4件目となる国の登録有形文化財に登録

### 2015 平成27年

- 4.27 プロバスケットボールチームの琉球ゴールデンキングスのホームタウンを沖縄市に決定
- 7.27 沖縄市民人口14万人突破

### 2018 平成30年

- 3.25 エイサー会館オープン

### 2021 令和3年

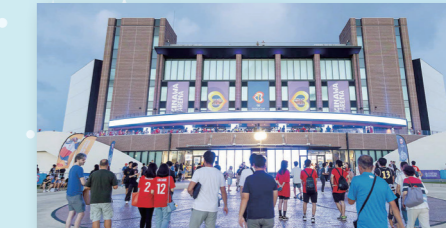
- 3.28 沖縄アリーナ落成記念式典
- 4.26 モータースポーツマルチフィールド沖縄落成式典

### 2023 令和5年

- 5.18~19 第132回九州市長会
- 8.25~9.3 FIBAバスケットボールワールドカップ2023(日本・フィリピン・インドネシア共同開催)

### 2024 令和6年

- 4.1 沖縄市市制施行50周年



## 市制施行50周年記念



## キャッチフレーズ・ロゴマーク表彰式

市制施行50周年を迎えるにあたり公募したキャッチフレーズとロゴマークの最優秀賞受賞作品に選定された受賞者への表彰式が、3月11日に市役所で行われました。

県内外から497作品の応募があったキャッチフレーズの最優秀賞には市越来在住の高江洲萌さんの「あざやかに交ざり会う50年 チャンプルー沖縄市」が選ばれました。

そのキャッチフレーズを基に公募したロゴマークには、県内外から56作品の応募があり、

最優秀賞に市久保田在住の佐和田綾菜さんの作品が選ばれました。

高江洲さんは、「沖縄市が大好き。沖縄市ならではの魅力は唯一無二だと思う」と話し、佐和田さんは「一目見て沖縄市と分かってほしくて、国際色豊かなまちがロゴにまつている」と制作意図を話しました。

市制施行50周年記念のキャッチフレーズとロゴマークは、令和6年度の様々な事業で活用されます。



佐和田綾菜さん(左から2人目)と高江洲萌さん(同3人目)

本市の魅力を発信し、市制施行50周年を盛り上げていただくため、実施イベント等に「沖縄市市制施行50周年記念」の名称や「キャッチフレーズ」「ロゴマーク」などを使用いただける個人、事業者、団体のみなさまを募集します。

詳細については、右のQRコードより、「沖縄市市制施行50周年記念事業の冠等の使用に関する取り扱い要綱」をご確認ください。

